加茂市議会議員補欠選挙公報

令和8年11月８日執行

加茂市選挙管理委員会



ほさか 裕一

地域の明日を切り拓く

地域の創生を皆さまと一緒に進めてまいります!

- 地域産業をブランド化し雇用と所得を増やします！
- 稼げる農業で、儲かる成長産業へ後押し！
- 子育て支援と教育の充実で、子どもの夢が実現できる環境を！
- 持続可能で、質の高い地域医療を求めます！
- 防災、減災で、地域の安全・安心を守ります！

プロフィール

1961年 1月	加茂市生まれ
1979年 3月	新潟県立加茂高等学校 卒業
1983年 3月	東北学院大学経済学部 卒業
2001年 12月	加茂市教育委員
～2007年 1月	
2003年 4月	新潟県商工会議所青年部連合会 会長
2007年 4月	加茂市議会議員 3期
2019年 4月	新潟県議会議員 1期



たかち茂世（しげよ）

加茂市石川1-8-6

加茂を元気に!!

皆さんの声とアイデアを集約して提言していきます

- 学園都市としての恵まれた環境を活かした若者が未来に希望を持てる街づくり
- 企業誘致・若者自身の起業促進・空き店舗のリフレッシュなど経済再活性化
- 食は安全保障の基本！農業を元気に！
- 廃校の防災拠点化、サテライトオフィスや部活センター・セミナーハウスなどの活用
- 魅力あふれる加茂のインターネット発信による移住・観光誘導
- 子育て世代と高齢者福祉の包括的支援

プロフィール
加茂生まれ加茂育ち（74歳）・明治大学名誉教授（元法学部長）・石川区長・「住めばみやこ加茂」プロジェクト代表



はしもと まさみ 昌美

無所属

未来に希望を!

市政に挑戦するために税務署を早期退職した時の熱い気持ちは健在！
市の財政調査に挑みたい。 加茂市のため一生懸命に働きます

加茂市のみなさまへ

4年前、糾弾決議を受け、
またうつ病を発症し
辞職しました。
その後は真摯に反省し、
うつ病も回復しました。
これからはまた
市民のため、
加茂市のため、
一生懸命に働きます。
みなさまの声を大切に
市政に届けます。
どうぞよろしくお願いします。

はしもと昌美

1 市の財政はこれでいいのですか?

市は財政が切迫しているとして公共施設の市民サービスを低下させている現状。週二日の休みとなった図書館には苦情が殺到して週一日に戻すことに。こんなちょっとのコストカットが市民のためになるのか。なお、美人の湯は管理委託料に五千万円、修繕費に約三千万円の計八千万円の赤字です。みなさまは知っていましたか?

2 加茂の産業の活性化を進めよう

加茂には三つの酒蔵、戦前からある食品会社、意外と多い喫茶店などなど、ものづくりも同様で個々の努力だけでは限界がある、市との協力方法を協議し加茂の個性が光る産業を活性化し盛り上げていきたい。

3 地域とスポーツのつながりを強化

加茂には三つの高校と大学、短大があり。これらのアマチュアスポーツと住民との交流機会を作りお互いが応援しあう気持ちを作り上げたい。私は加茂高の野球、夏と秋の地区予選4試合を佐藤ケ池球場で観戦。楽しかったです。

4 うつ病からの再出発

私はうつ病になり議会での一般質問作成ができなくなり、議会も休み、その上糾弾決議もあり一層うつ病が重くなり落ち込み、もう終わったと思いました。しかし医師の指示による投薬で回復することができました。この経験を活かし心の病などで苦しんでいる人たちの助けになれるよう努力します。



飯浜 なおき

市民が主役のまちづくり

皆さんの声をしっかり受け止め、共に考え、行動します

●防災・減災に強いまちづくり
河川改修、川床掘削の推進、災害時の水と自力発電の確保

●今以上の子育て支援
小中学校の給食費の完全無償化　一人親家庭等の医療費補助の軽減、無償化

●学校の体育館に冷房設備
避難所としても快適に利用できる環境を整備

●加茂美人の湯にスポーツジム器具の設置
運動・入浴・食事ができる健康づくりの拠点に

プロフィール

- ●生年月日　昭和37年３月31日（64歳）
- ●学　歴　加茂小学校　加茂中学校　加茂暁星高校　大東文化大学外国語学部英語学科 卒業
- ●職　歴　証券会社に３０年在籍　その後建設会社11年在籍

（この選挙公報の掲載順序は、くじによって決めました。）

投票日は
11月8日です

みんなで投票しましょう